

- 問1 太閤検地では、全国でバラバラだった容積の単位を統一するため、特定の大きさの「枧（ます）」が公認の道具として使われました。このように、秀吉が計測の基準を全国で統一した最大の目的は何ですか。 （2021年 鳥取県公立入試 類似）
1. 貨幣経済を浸透させるために、米ではなく金や銀による納税を全国に義務付けるため。
 2. 南蛮貿易において、輸出する銀の量を正確に測り、海外との取引を有利に進めるため。
 3. キリスト教の布教を制限するために、宣教師たちが持ち込む物資の量を監視するため。
 4. 全国の土地の生産力を同じ基準で把握し、農民から徴収する年貢の量を安定させるため。
- 問2 豊臣秀吉は全国規模で大規模な土地調査を実施し、それまで地域ごとに異なっていた「ものさし」や「枧（ます）」の基準を統一しました。この調査が日本の土地制度に与えた影響として、最も適切な説明を選びなさい。 （2021年 鳥取県公立入試 類似）
1. 天皇や公家の行動を厳しく制限するための法を整備し、幕府による全国支配の基盤を固めた。
 2. 土地の生産力を米の量である「石高」で表すようにし、平安時代から続いていた複雑な荘園制を完全に終わらせた。
 3. 農民から武器を取り上げることで、一揆を未然に防ぐとともに、武士と農民の身分を明確に区分した。
 4. 特定の商人に与えられていた特権を廃止し、市場の税を免除することで、城下町の商業活動を活性化させた。
- 問3 15世紀末、ポルトガル王の支援を受けて大西洋を南下し、アフリカ南端の希望峰を回ってインドのカリカットに到達した人物は誰ですか。 （2017年 岩手県公立入試 類似）
1. バスコ・ダ・ガマ
 2. マルコ・ポーロ
 3. マゼラン
 4. コロンブス
- 問4 安土桃山時代、ポルトガルやスペインとの間で行われた貿易と、それに伴ってキリスト教が広まったことに対して、当時の権力者が出した法令の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 （2021年 宮崎県公立入試 類似）
1. 貿易：日明貿易、法令：武家諸法度
 2. 貿易：日宋貿易、法令：刀狩令
 3. 貿易：南蛮貿易、法令：バテレン追放令
 4. 貿易：朱印船貿易、法令：生類憐みの令
- 問5 16世紀後半から17世紀初めにかけて行われた南蛮貿易において、日本は中国産の生糸やヨーロッパから伝わった火縄銃などを輸入していました。これらの輸入品の代金として、日本から大量に輸出された主要な鉱産物として正しいものを選びなさい。 （2021年 山口県公立入試 類似）
1. 銀
 2. 鉄
 3. 金
 4. 銅
- 問6 15世紀末から16世紀にかけて、ヨーロッパ諸国が航路を開拓して海外へ進出した「大航海時代」の動向と、日本への影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2022年 沖縄県公立入試 類似）
1. ポルトガル人が種子島に漂着して鉄砲を伝えたことがきっかけとなり、バスコ・ダ・ガマがキリスト教布教のためにインド航路を開発した。
 2. バスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓したことで、アジアへの航路が確保され、後にフランシスコ・ザビエルが来日してキリスト教を伝えた。
 3. 天正遣欧少年使節がローマへ派遣された際、彼らはバスコ・ダ・ガマを案内役として同行させ、ヨーロッパの文化を日本に持ち帰った。
 4. フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航してキリスト教を伝えた後、その航路を利用してバスコ・ダ・ガマがインドへと到達した。
- 問7 16世紀初頭にスペインの船団を率いて出発し、南アメリカ大陸の南端にある海峡を抜けて広大な海へと出た後、世界で初めてとなる一周の航海を成し遂げた人物を選びなさい。 （2017年 岩手県公立入試 類似）
1. アメリゴ・ヴェスプッチ
 2. マゼラン
 3. コロンブス
 4. バスコ・ダ・ガマ
- 問8 1590年に豊臣秀吉が小田原の北条氏を滅ぼし、奥州を平定して天下統一を成し遂げた時期の文化的な出来事として、最も適切なものはどれですか。 （2018年 愛媛県公立入試 類似）
1. 小林一茶が、農民の生活や生き物への慈しみを詠んだ俳句を数多く残した。
 2. 千利休が、質素な美しさを尊ぶ「わび茶」の作法を大成させた。
 3. 雪舟が、中国の技法を取り入れ、独自の日本の水墨画を大成させた。
 4. 近松門左衛門が、義理と人情の葛藤をテーマにした人形浄瑠璃の台本を書いた。
- 問9 16世紀にスペインがアメリカ大陸に進出し、銀山開発を行った歴史的背景や影響について述べた文として、正しいものを選びなさい。 （2020年 熊本県公立入試 類似）
1. イギリスやフランスと協力してアメリカ大陸の共同開発を行い、平和的な植民地支配を進めた。
 2. アメリカ大陸での銀山開発により、ヨーロッパでは銀が不足し、金本位制への移行が急速に進んだ。
 3. 先住民を動員して採掘した銀は、ヨーロッパだけでなく、フィリピンなどを経由してアジア圏の貿易にも大きな影響を与えた。
 4. 銀の大量流入を背景に、スペインは日本からの銀の輸入を完全に禁止し、独自の経済圏を確立した。
- 問10 豊臣秀吉が実施した「刀狩」の目的として、当時の社会状況に基づいた説明として最も適切なものを選択してください。 （2022年 岩手県公立入試 類似）
1. 没収した武器の鉄や銅を溶かし、全国に流通させる貨幣の原料として再利用するため。
 2. 農民をすべて兵士として雇い入れ、大陸への侵攻に向けた軍事力を強化するため。
 3. 農民による一揆を防止するとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を進めるため。
 4. 武器の所有を許可制にすることで、特定の有力な農民に村の自治を任せるため。
- 問11 豊臣秀吉が九州平定の直後、「日本は神国である」として宣教師（バテレン）の国外退去を命じた際に示された方針として、最も適切なものはどれか。 （2025年 青森県公立入試 類似）
1. キリスト教の布教を許可し、南蛮貿易をさらに奨励した
 2. 宣教師の追放を命じたが、ポルトガル船による貿易は認めた
 3. 宣教師の追放を命じ、ポルトガル船による貿易も禁止した
 4. キリスト教徒を発見するために、民衆に対して絵踏を実施した
- 問12 美術史上の資料において、厳格な儀式を描いた古代エジプトの壁画や、ナポレオンを英雄として描いた19世紀の騎馬像などに対し、14世紀から16世紀のルネサンス期の芸術作品には「人間中心主義（ヒューマニズム）」という特徴が見られます。この背景にある当時の社会の変化として、最も適切な説明を選んでください。 （2025年 茨城県公立入試 類似）
1. 産業革命が進展して都市労働者が増加したことで、個人の権利や平等を求める民主主義の運動が活発化した。
 2. 十字軍の遠征などを経て教会の権威が揺らぎ、人々の関心が神の世界から現実の人間社会へと移り変わった。
 3. モンゴル帝国の拡大によって東西交流が盛んになり、イスラム世界の数学や科学がヨーロッパに直接流入した。
 4. フランス革命によって身分制社会が崩壊し、市民が主体となった自由な芸術表現が国家によって推奨された。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 全国の土地の生産力を同じ基準で把握し、農民から徴収する年貢の量を安定させるため。	太閤検地以前は、地域や領主によって測定に使う枴の大きさが異なっていたため、全国的な経済力の把握が困難でした。秀吉は「京枴（きょうます）」という規格に統一することで、全国どこでも同じ基準で収穫量を測れるようにしました。これにより、土地の面積や良し悪しに応じた正確な「石高」を算出でき、政権の財政基盤となる年貢を確実に公平に徴収することが可能になりました。
問2	答え 2 土地の生産力を米の量である「石高」で表すようにし、平安時代から続いてきた複雑な荘園制を完全に終わらせた。	豊臣秀吉が行った太閤検地は、全国の土地の生産力を「石高」という統一した基準で算出する制度です。これにより、一つの土地に対して複数の権利者が入り混じっていた複雑な荘園制が解消され、「一地一作人（一つの土地に一人の耕作者）」の原則に基づき、実際に耕作する農民が年貢を納める仕組みが確立されました。他の選択肢は、刀狩、楽市・楽座、禁中並公家諸法度に関する説明です。
問3	答え 1 バスコ・ダ・ガマ	1498年にインドへの直接航路を切り開いた人物です。これにより、ポルトガルはイスラム商人やイタリアの都市を介さずに、香辛料などのアジアの特産品を直接手に入れることが可能になりました。この東回り航路の開拓は、ヨーロッパの経済中心が地中海から大西洋沿岸へと移る大きな転換点となりました。
問4	答え 3 貿易：南蛮貿易、法令：バテレン追放令	ポルトガルやスペインとの間で行われた貿易は南蛮貿易と呼ばれます。この貿易に伴い宣教師が来日してキリスト教の布教が進みましたが、豊臣秀吉はキリスト教の広まりを警戒してバテレン追放令を出しました。
問5	答え 1 銀	戦国時代から安土桃山時代にかけて、日本は世界有数の銀産出国でした。当時、精錬技術の向上により生産量が急増した銀は、中国（明）で貨幣として高い需要があったため、生糸などの高級品を輸入するための重要な決済手段として輸出されました。
問6	答え 2 バスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓したことで、アジアへの航路が確保され、後にフランシスコ・ザビエルが来日してキリスト教を伝えた。	1498年にポルトガルのバスコ・ダ・ガマが喜望峰を經由してインド航路を開拓したことにより、ヨーロッパ人のアジア進出が本格化しました。その流れの中で、1549年にイエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航し、日本にキリスト教が伝わりました。出来事の前後関係として、航路の開拓が布教活動の前提となっている点が重要です。
問7	答え 2 マゼラン	スペインの支援を受けたマゼラン（マガリャンイス）の船団は、大西洋から南アメリカ南端の海峡を通過して未知の海に出ました。その海が非常に穏やかであったことから「太平洋」と命名し、最終的にフィリピンへと到達しました。マゼラン本人はフィリピンでの争いにより命を落としましたが、同行した船員たちが1522年にスペインへ帰還し、地球が球体であることを実証する世界一周を完成させました。
問8	答え 2 千利休が、質素な美しさを尊ぶ「わび茶」の作法を大成させた。	豊臣秀吉が天下を統一した安土桃山時代の文化は「桃山文化」と呼ばれます。この時代には、大名の権威を象徴するような豪華な城郭が築かれる一方で、千利休によって精神的な静けさや簡素な美を重んじる「わび茶」が完成されました。雪舟は室町時代、小林一茶や近松門左衛門は江戸時代の文化を代表する人物であり、時代背景が異なります。
問9	答え 3 先住民を動員して採掘した銀は、ヨーロッパだけでなく、フィリピンなどを経由してアジア圏の貿易にも大きな影響を与えた。	スペインはアメリカ大陸で先住民を過酷な労働条件で働かせて銀を採掘しました。この銀は太平洋を渡ってフィリピンのマニラに運ばれ（ガレオン貿易）、中国の絹や陶磁器との取引に使われるなど、アジアの経済にも深く浸透しました。当時の日本も世界有数の銀産出国でしたが、スペインによるアメリカ大陸の銀はそれ以上の規模で世界経済を動かす要因となりました。
問10	答え 3 農民による一揆を防止するとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を進めるため。	刀狩は、戦国時代に武装していた農民から武器を奪うことで、一揆の発生を抑止する狙いがありました。同時に進められた「太閤検地」と合わせることで、耕作者と年貢の負担者を確定させ、軍事担当の「武士」と農業担当の「百姓」という身分の違いを固定化する「兵農分離」を完成させる重要な役割を果たしました。
問11	答え 2 宣教師の追放を命じたが、ポルトガル船による貿易は認めた	豊臣秀吉は1587年にバテレン追放令を出し、長崎を教会領としていた宣教師たちに国外退去を命じた。しかし、軍事力や経済的利益をもたらす南蛮貿易は重視していたため、ポルトガル船（商船）の来航と貿易活動は継続させた。貿易まで禁止して「鎖国」へと向かうのは、後の江戸幕府の政策である。絵踏も江戸幕府による禁教政策の一つである。
問12	答え 2 十字軍の遠征などを経て教会の権威が揺らぎ、人々の関心が神の世界から現実の人間社会へと移り変わった。	中世ヨーロッパはキリスト教の影響力が極めて強い社会でしたが、十字軍の失敗や都市の発展、さらにはペストの流行などにより、教会の絶対的な権威が低下しました。これに伴い、人々の価値観は「神」から「人間」へと転換し、古典文化に学ぼうとするルネサンスの動きが加速しました。